

平成25年度

「学生によるオレンジリボン運動」 湊川短期大学 実施報告書



実施主体 幼児教育保育学科 杉山ゼミ2年生＋1年生有志
実施内容 平成25年11月2～3日の大学祭にて啓発活動

①事前に取り組んだ内容

各自でより詳しく児童虐待について調べ、児童虐待のことがわかるような展示用ポスターを作成や、児童虐待に関する新聞記事を収集する。また、来学者に対するアンケートを行うために、項目を作成する。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

オレンジリボン運動のブースを設け、大学祭の来訪者や他の学生に声をかけて展示物を見てもらう。その際、しおりを配布する。ブースで展示物を見てもらいながら、質問に応じたり、声をかけたりして話す機会を設ける。最終的に、アンケートを実施し、オレンジリボンとチラシを配布する。

③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

試行錯誤の中で準備を行い、実際はどうなるのか不安も高かったが、活動を実施する中で、「もっとこのような活動を広めて欲しい」という声をいただいた。そのことにより、この活動の意義を感じ、この活動がもっと広まり、もっと多くの方に児童虐待について知ってもらうことで、児童虐待を減らしていくことができるのではないかと感じた。

そのため、「オレンジリボン」という言葉を多くの人に知ってもらい、児童虐待を防ぐために、今後も「オレンジリボン運動」を実施していきたい。

